れの

は返送・

となし

ま

61

褁面の記入例を参照してください

共助会総合保険医療給付金請求書

一般財団法人 福島県農協役職員共助会 御中

私は、共助会総合保険約款を遵守し、請求方法・注意事項を 確認のうえ、下記のとおり請求いたします。

受付日(ナンバリング)

I. 会員情報										
請求年月日	令和 :	年 月	日							
会員コード			 契約者会員氏名(氏名変更以前の請求は旧姓を記入してください							
		1 1			(IE]姓)	(FI)		
患者の続柄(本	」 _ 	・ 里 た ど)	患者	 玄		·/ 年齢(受診時)	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	└──── 生年日日		
VEV E 42 (100 11 1) (44-	<u> УКГЖУЛ —</u>	- <i>)</i>	/CV E	н		THI (XIV-1)	昭和・		l	
						才		年	月	日
			~~~	~~~~~	「する18歳までのおう お子様の医療費を請		~~~~	~~~~	~~~	ださい。
Ⅱ.保険適用	<del></del> 分		31021	- 1277 2 13 7 3	TO S IN TO EMPLOY CH	,,,, , o w <u>n</u>	1 10 21	TIA III ( 1 /		
診療年月			診療日	数	保険適用分の請	求金額(一部負	担額を差し	引かずにそのき	まま記入してく	(ださい)
令和	年	月		В			1	7		
	] · [				※病院分の請求に	t1 000円(保				
入院・外来判別 0. 外来	<b>Eに○をつ</b> (	げてくたる	2 ( ,°		超えたもののみ			,		
1. 入院 ※入院	完期間を記入	してくださ	ر، درا	病名またに	は症状、疾病部	3位				
	月日~	月	日)							
,	病院または薬局の電話番号 病院または薬局名									
別所よたは栄力	病院または薬局の電話番号									
_		•								
下記のすべての5不備な項目がある。	頁目について ると、返送さ [、]	て、患者本人 せていた <i>た</i>	の内容を	ご報告くだ なります。	ごさい。(該当する	る項目の□	に✔して	てください	<b>\</b> ₀ )	
(1)「身体障がし	・者手帳」の	交付を受	けていま	すか?						
□いいえ	□はい-		身体障が	い者[	〕級に該当	しています	۲ _°			
		<u> </u>			ら医療費の助成		-			
		1			ハ者医療費受約 あるため請求	_		きけてい: ∃いいえ	ますか?	')
(2)「特宁医疫期		またけ「タ			正 の交付を受			_0.0.V		
		まんはい!	可足"大作	原食文源。	正] (7) 又 [1] で 安	······································	) /J* !			
□いいえ	□はい	医病患で:	+ w o							
(3)高額療養費				: 典のルル			л <u>е</u>	曲ルナリ		
□いいえ	□はい −	<b></b>	この医療 □ありま		世帯合算(21,00 5りません	UU円以上)	の医療	貸はあり	はりか	!
(4)福島県外在	 住のお子様	(18歳まで			, , St こ	ご記入くだ	さい。			
			都・府				_	市・町	・村・区	<u> </u>
上記質問事項に	ついて、不	 ·明な点は	お問いる	ーーー うわせくだ	 さい。			TEL 024	1 (554) 3	512

- 注1) 同じ診療月の請求は1ヶ月分まとめて提出してください。
- 注2) 公費負担のある医療費は給付対象外です。(障がい認定1・2級、3級内部疾患・乳幼児医療制度等に該当しているもの)
- 注3) 領収書はのりづけ箇所に正しく貼ってください。
- 注4) インフルエンザ予防接種代の請求には使用しないでください。
- ※請求用紙は共助会ホームページ(http://ja-kyojokai.or.jp/)から、ダウンロードすることができます。ぜひ、ご活用ください。 約款はホームページでご確認ください。

団体名		返送日
	(FI)	

長い節収書は 古識を祐り函して添けする。

## (領収書の上部を左の端から右の端までいっぱい付けてください。)

〈去さけ添の書外頭〉

- ・箱収書は網掛け部分にのりで添けしてくさい。(横幅が同じものは用紙いっぱいに貼ってください)・赤マチャスをもにのり後れが多りのをあれたの子は粉光の子はないによってキャッチャスをもになって、
- 。いち当くてで組てな重ままのそごできるでき書収録、おきくを挑てな重・
- 。いちさくでいなら胡い掛け書い頭い、見い解、オま。いちさくでいなら胡い辮、お書い頭い、見い難・
- ・、Jとさくでいまけついはこまら並やき向對き售収験・

※上・日・岩田の錦砂は関連雑田 第4日 第50円



〈日か給と日の締の書本語〉

総合による。 ・経日の場合は翌日 ※日・経日の場合は翌日 ※日・経のはの日 ※日・経の場合は ※日・経の ※日・と ※日・と

〈武式永請〉

(朱龍さのよるいフえ貼き(円000,1)醸吐負皓一)朱龍 ↑ 【解料・将到、服来代説人、服月敷鶏、服・者患、服関敷敷到・・・・・ 代説 詩○ (朱龍〉な 予関ご)酵吐 負 語一) 朱 龍 ト ◆ 【 限月 敷 鴒 、 ( 服 古 支 ) 【 に 同薬・・・・・ ( て 処 代 説 ) 代 同薬 ○

。いち計〉意式ごうのすまいなく送函お去衣永請の枠以뎖土

〈限人ほの書來請〉

